

株式会社 デンタル タイアップ


2023 年度 歯科医院合同セミナー

歯科医療スタッフとして できることを考え行動する

Seminar Report - セミナーレポート -

日時 2023年7月9日(日) 第1部-7部 AM 9:30~PM 12:00

第8部 PM12:20~PM 13:30

 Zoom 発信地 株式会社デンタルタイアップ (広島県広島市中区榎町 5-20)

●主催者講師・スタッフ (株式会社 デンタルタイアップ)

代表取締役 小原 啓子 / 局長 栢田 博昭

〔マネジメントスタッフ〕

畠山 知子・河野 佳苗・藤田 昭子・石田 眞南・杉原 未佐子・平石 美和子・宮本 麻美・金江 美佐子

〔事務局スタッフ〕

鈴藤 瞳・藤井 千恵・的川 優華・上田 恵



主旨

日本の歯科医療を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。

この度の研修では、歯科衛生士の浸潤麻酔への関与、奨学金制度を導入した柔軟な働き方、口腔機能管理での実践や管理栄養士の活躍の場について力をいれている歯科医院にお話しをお聞きし、また、IT が進みデータでの管理が増加する中、手書きでの入力における効率化についてメーカーさんのお話から業務の取り組み方を考えてみました。

併わせて、合同セミナーの恒例となりました実技のスキル評価チャレンジでは、参加希望の方にSRP、口腔内写真撮影にチャレンジして頂きました。優秀者に対して、歯科医院変革フォーラムにて表彰させていただき予定しておりますので、その頑張りを皆で称えましょう。

ここに受講者の方々の声をまとめご報告申し上げます。

スケジュール	項目	主な内容・わらい等
09:30	開演 挨拶	
	第1部 新しい時代 歯科衛生士による浸潤麻酔 ・医療法人 上人豊田歯科 認定歯科衛生士 佐藤様	・臨床歯科麻酔認定歯科衛生士講習の内容（日本歯科医学振興機構主催） ・認定取得後の医院での活用
	第2部 奨学金制度を取り入れた入社前からのアプローチ ・医療法人社団 わく歯科医院 理事長 和久 様	・Dr.、DH、DAIに対する取り組み
	休憩	
	第3部 口腔機能管理実践報告① 高齢者低下症 ・医療法人社団 つくも会 藤岡歯科医院	口腔機能管理実践歯科医院からの報告 ・低下症検査の患者へのご案内
	第4部 口腔機能管理実践報告② 小児発達不全症 ・医療法人 恒生堂 とみもと歯科医院 松浦様	口腔機能管理実践歯科医院からの報告 ・発達不全症の流れ
	休憩	
	第5部 可能性を考える 歯科医院での管理栄養士の活躍 ・医療法人社団スマイルパーク スマイルパーク歯科 中尾様	管理栄養士としての関わり方の報告
	第6部 ベーパーフリーはどこまで可能か 手書き入力でのデータ管理について ・株式会社 ストランザ様	・歯科医院での可能性と社会での取り組み ・メーカーからの紹介
	第7部 歯科医院変革フォーラムの構成 歯科医院発表のポイントと作成方法	・資料作成のポイントと作成方法
12:00	まとめ	・挨拶
SRP/口腔内写真 コースで分かれて実施（希望者のみ）		
12:20	認定資格取得へのチャレンジ 第8部 スキル評価 ※事前準備物あり A ・SRPベーンシックコース …前・小臼歯部 ・SRPアドバンスコース …大臼歯部 ※事前にニッソンの歯牙模型を送ります（マネキン貸出は先着20台限り） 歯牙模型が適用しない場合はお知らせください。	第8部 スキル評価にチャレンジ ※事前準備物あり B ・口腔内写真の撮影 9枚法コース ・口腔内写真撮影 12枚法コース ※医院のカメラで撮影規格の精度を評価します （事前にデータ保存用SDカードお送りします）
13:30	終了	

セミナー全参加者の声

第1部「新しい時代 歯科衛生士による浸潤麻酔」のご感想

色々な意見があるため、迷っていました。SRPの時に麻酔待ちの時間があり自分で全て完結できたらなとは思っていたので、今回の発表を聞き、流れや実際取り入れられている医院さんの話を聞いて積極的に取り入れていきたいなと思いました。

当院でアンケートを取ったところ2年以上勤務のDH全員が認定を取りたいという話になりました。資格取得から周知までの流れがよく分かりました。

資格を取ることは責任もあるということ。考え方や行動も変わるなど分かりやすかったです。

浸潤麻酔の導入に関して分かりやすくお話しありがとうございました。

DHの活躍の場を広げるためにも、今後の医院経営を考える上においても必要と思いました。

歯科麻酔認定歯科衛生士をとるための講習会が、現在1年待ちになるほどいっぱいになっているとグループでお話させて頂いたときに聞いて、それほど注目されているのだと驚きました。うちの医院でも検討できればと思います。

衛生士による浸潤麻酔についてスタッフや院長と話し合いたいと思いました。

全身疾患の把握をするだけでなく、疾患の特徴を理解しておかなければ、麻酔の可否や麻酔後の対応などがしにくくなると思いました。全身疾患についてさらに勉強しようと思いました。

診療を円滑にするために重要と感じました。

歯科衛生士による浸潤麻酔が出来ると知ったときには、驚きと絶対認定を取りたいと思いました。

実際、浸潤麻酔を行う事によって、知識も責任感も増したと思います。

歯科衛生士による浸潤麻酔がスタンダードになると良いなと思いました。

侵麻できるスタッフが増えると効率が上がったので、そういうスタッフが増えるといいなと思いました。

臨床歯科麻酔認定歯科衛生士について知らない点が多く、学べて良かったです。

SRP時の浸麻は日々の診療時間をどうしてもとられてしまっているの、麻酔ができるスタッフがいれば、自らは治療に専念でき、衛生士自身もやりがいを持って取り組めていけるのではと感じました。

歯科衛生士が麻酔を行うことで麻酔待ちの時間がなくなり、歯周治療の時間がしっかり確保できるので、業務のクオリティが上がると感じました。また、研修会で学ぶことで服薬や血圧などに対する全身管理への意識向上にもなるので、より安心して衛生士業務を任せられる衛生士に成長してもらえそうです。認定資格を取得しても闇雲に任せるのではなく、患者さんの人柄や全身状態に合わせて対応していく必要があると感じました。

以前から話は聞いていたのですが、実際に医院に取り入れられているところからの話を聞くことはなかったので有意義な時間でした。

DHの麻酔行為に対して患者様の抵抗がないのかなと思ったのですが、信頼関係と堂々としていれば何の問題もないことを知り、当院でも行うことができればもっと効率良く診療ができるなと思いました。

衛生士が麻酔を出来るようになれば、SRP等の浸麻待ちの時間がなくなり、認定の更新に関してもwebで行えるとの事だったのでなかなか時間がとれない方でも大丈夫そうだなと思いました。

歯科衛生士が麻酔をできることはすごく興味がありました。

患者様から理解が得られるかは心配でしたが、認定証を掲示し、バッジなどをつけることで患者様へ周知できることが分かりました。

浸潤麻酔興味あります。認定取得に向けて頑張ってみようと思っています。

Seminar Report

自院でも活用していければチェアタイムの短縮につながっていいと思いました。
DHが負う責任のことをまず考えてしまい、当院ではまだハードルが高いのかなと思いました。
歯科衛生士が浸潤麻酔をできると作業効率が上がると感じました。自分自身が行うとなるとまだ少し抵抗があります。
SRPでは浸潤麻酔をほとんど使用する事はありませんが、痛くない浸潤麻酔の方法が分かり良かったです。
衛生士がする浸潤麻酔についてより興味を持ちました。
導入を考えるきっかけにしたいです。
SRPの際に衛生士が自身で浸潤麻酔を打つことが出来れば、その分、患者様の施術にあてられ、チェアタイムの短縮につながると思いました。全身疾患のこと薬のことも勉強しなくてはいけないと感じました。
改めて認定を取得して良かったと思いました。患者さんとのコミュニケーションが特に重要になると思いますので、これからも丁寧に接していこうと思います。
当院の歯科衛生士にも聞いてほしい内容でした。責任も問われることだと思うのですが、導入できると今ある問題が解消されると思います。
当院でアンケートを取ったところ2年以上勤務のDH全員認定を取りたいという話になりました。資格取得から周知までの流れがよく分かりました。
共感出来る内容でした。ありがとうございました。
時間のロスが防げるので取り組んでいけば回転率も上がるのではないかと思います。ただ、それまでの資格取得の時間や業務がDHさんの負担になるのでお任せしたいと思う。

第2部「奨学金制度を取り入れた入社前からのアプローチ」のご感想

歯医者に通ってくださっている方の子供さんが、歯科衛生士の学校に通うことになりました。と聞くことが多いです。キッズニアや、高校生からタネを撒くことも大切だなと感じました。
種をまくというスタッフ教育が素晴らしいなと思いました。ここ数年当院では離職者が定期的に出ていますので、わく歯科さんのお話がとても参考になりました。
幅広い分野で活躍されているので色々な話を聞きたいです。
初めの頃、聞かせていただいた時はびっくりしました。理事長のご苦労があって今の医院があるのだと思いました。親子勤務は本当に素敵な医院だなと思いました。
積み重ねていくことの大切さを改めて考えさせられました。自分でも少しずつ積み重ねていきたいです。
講義の中でできた、人間関係を良好にする思いやりを示す7つの習慣は院長先生だけでなくスタッフ皆さんができていからこそ、わく歯科医院は長期に働く方が多いのだろうなと思いました。私自身もこの7つをしっかりと習慣化したいと思いました。
当院も小学校に授業をしに行ったりしているので、今後その成果が出れば良いなと思いました。
実習生の受け入れを時々しますが、そういったことも種まきになっていたのだと思い返せました。
DH不足解消の参考になりました。
種まきの仕組みを作りあげているところと、入職後に選択理論で人格形成を行うところが素晴らしいと思いました。
人材は、歯科業界にとっても、大きな課題だと思います。その問題にいち早く気づき、早い段階の種まきがいかに大切か知りました。
当院も人員不足なのでインターシップなどを行い歯科業界に興味を持つ人が増えるといいなと思いました。
選択理論心理学や5つの基本的欲求に関する項目を医院に落とし込んで実践されている点だったり、情熱、情報の種

Seminar Report

まきを行い、長期的な視点で職場づくりをされている点は、とても参考になりました。
歯科医師・歯科衛生士の確保に何年も前から種まきをして努力されている姿にとても刺激を受けました。目の前のことだけにとらわれず、長期的な視点で採用活動を行うことで、医院として安定して人材確保・人材教育ができることに繋がると感じました。
その方の欲求に合わせた仕事に合わせて行動を進めるのがきつと働きやすい環境にとても繋がっていることなのではないかと思いました。
採用がここまで大変難しいことであることを改めて知り、離職率の低い医院にする為には何年も前から種まきが重要であること、それが直結することを初めて知り学びました。当院ではそこまでの採用を行えていないと思うので学生さんへの積極的アプローチが必要だと感じました。
歯科助手で働いている時に院長に勧められて衛生士学校に行きました。こういった制度や医院の体制があると学生期間中も衛生士として戻ってからもモチベーションが下がらず働くことが出来そうだと思う、凄いいいと思いました。
求人のためには外部への発信が大事であることがわかりました。人を育てることは大変なことだと思います。
人材が定着しないのは当院の課題でもあるので検討してほしいです。
親子で同じ職場で働きたいと思える歯科づくりが成功されていて凄いいいと思いました。
長く続けていくためには職場環境の整備が大切であると感じた。私自身今の歯科医院で長く勤めているので環境が整っているのだと改めて感じる事ができました。
長く勤務できる体制を整えてられた事、人材不足解消に向けての対応策よく分かりました
目先の事だけを考えず、将来を見て考えることが大切だと感じました。
院長先生の考え方がすばらしいと思いました。
アシスタントさんから衛生士になられた方の多さに驚きました。親子で勤務されているのも働きやすさや切磋琢磨しあえる環境で働かれているのだと感じた。
先生方の努力を感じました。その努力がある中で働けていることを忘れずに日々過ごしていかなければいけないなと思いました。
人がやめない職場づくり、誰もがそうしたいと思いますが、なかなか結果に結びつけることは難しいと思います。それを実践しているわく歯科さんは素晴らしいと思いました。
当院でも問題視しているところだったので大変興味深い内容でした。育成がとても大事で自分が変わるということが大事ということを学びました。
歯科衛生士はもちろん、他職種も雇用するのが難しい時です。考え方や行動力は素晴らしいと思いました。参考にさせていただきます。ありがとうございました。
当院は人員が確保できているので、入社前からの手当では必要ないが、今所属しているスタッフが他院に転職しないために手当でや継続して良かったと思えるメリット・強みがあってもいいのではと思いました。

第3部「口腔機能管理実践報告 ①高齢者機能低下症」のご感想

舌圧検査や、グルコセンサーなど今も取り入れていますが数が少なくあまり定着はしていません。対象者の方をまずピックアップをしたりなど取り入れやすいと感じました。医院でもさっそくシェアして必要な方にもっと実施したいと思いました。
当院では低下症に関する算定がまだなので流れがよく分かりました。当院も高齢者の方が増え訪問に力を入れたいと考えていますので低下症についても今後導入していきたいです。

口腔機能低下症の対象者の年齢、項目も変わってきているのでそれに柔軟に対応されている事を学びたいです。
現在も当院で取り組んでおりますが、なかなか軌道にのれません。貴院の取り組みを参考にさせていただきます。ありがとうございます。
高齢者が多いのは当院も同じです。とても参考になりました。
口腔機能低下症に取り組んでいるため、もっと中身を充実させて患者さんに提供できるようにしたいと思いました。
全ての高齢患者さんに定期的に検査がまだできていないので、患者さんのためにも漏れがなく検査していくべきだと思えました。
オーラルフレイルの改善に役立てたいです。
決まりごとを決めて算定したいです。
当院も行っているので興味がありました。
口腔機能低下症を当院も算定していますが、定着が課題でした。これからの超高齢化社会に必要な項目なので、さらに知識を深め、実施、定着を目指したいと思いました。
高齢者の方に興味を持っていただける医院づくりをしていきたいです。
高齢者の口腔機能低下症に関して、実際に取り組んでいらっしゃる医院様のお話をお聞きすることができ、参考になりました。
高齢者の方に口腔機能管理を行っていく上での注意点を色々知ることができました。分かりやすく説明するための資料作成や、今後院内で検査・指導が一定水準でできるような院内研修を行っていききたいと思います。
当院でも取り込む予定のものなので興味深い話が聞けましたがもう少し内容等の詳しくお話聞ければよかったです。
当院が現在取り組んでいる口腔機能管理について、実際定着されている医院さんのお話を聞く事ができ、良かったです。特に対象者の絞り方・検査項目・ケアタイムなど決めかねていた項目のお話をして頂けたので、今後参考に組み合わせて頂きます。
今、医院で力を入れて取り組んでいることの一つなので アプローチの仕方や順序、注意点などとても参考になりました。まずはスタッフ全員が口腔機能管理をするにあたり意識統一をすることが凄く大切だと思ったので、医院でもしっかり話し合いたいと思います。
対象患者を考えてすすめていくことが重要だと思います。歯科衛生士だけでなく、歯科助手も検査できる体制はいいと思いました。
当院では現段階では仕組み作りは出来ていると思うが、患者さんへのモチベーションを上げるためのアプローチが私自身もっと勉強が必要なのかなと思いました。
患者さんの意識も高まってきている時代なのでアプローチの仕方ですスムーズに導入できるのだと思いました。
なかなか自医院で進められない現状ですが、アプローチの仕方など参考になりました
当院も口腔機能管理を実施しているため他の医院でどのように実施しているのか勉強になりました。
具体的な内容で分かりやすかったです。
グループワークで他院の取り組みを聞きかかったのですが、これから取り組む医院さんが多いのかなと感じました。
訪問の場でしっかり実践できるよう取り組みを始めていけたらと思います。
当院でも今後取り組んでいくものになるので、参考になりました。信頼関係によって実施できるものだと感じました。具体的でとても分かりやすかったです。資料の見直しをしてみたいと思いました。
患者様は、歯の治療を受けに来ているのに生活習慣や自宅トレーニングの話をされても何で？必要？と思う人が多数で患者様の意識を変えるのも難しいと思いました。本当にターゲットを絞って少しずつ実施しないとクレームになりかねないと思いました。

第4部「口腔機能管理実践報告 ②小児発達不全症」のご感想

自費と保険との違いもわかりやすかったです。デンタルタイアップさんが1枚にまとめてくれている用紙もあると分かったのと、実際行っているのを聞いてきちんと実践できそうと思いました。
今現在はプレオルソ矯正をしているお子さんを中心に算定しておりますが今後は当院も不全症のお子さん全員に算定していける体制を整えたいです。とても参考になりました。
当医院でもプログラムも変え、頑張ろうとしているところです。いい刺激になりました。
小児の発達不全症は来年以降の当院の柱にしていくトピックスです。基本となる保険でのシステム整備と徹底をしていきたいと思います。貴院での取り組みを参考にさせていただき、頑張ります。ありがとうございます。
小児発達不全は日本の将来にかかわる大きな問題と感じています。微力ながら少しでも世の中に貢献していくうえで大変参考になりました
あまり詳しく勉強をしたことがない分野のお話だったので、とても勉強になりました。
小児の患者さんに自分が気づけていないことがありそうだと思います。今後患者さんに説明や紹介ができるようになりたいと感じました。
ドミノの上流からのアプローチの取り組みが素晴らしかったです。MRCについて調べてみようと思いました。
当院も行っているので勉強になりました。
小児の口腔機能の問題は非常に重要だと、体感しています。当院でも実施していますが、管理が曖昧になってきているので、一枚で管理出来る表は参考にしたいと思いました。
小児の流れが確立していないので参考にしたいです。
小児の口腔機能発達不全症に対する取り組みをお聞きすることができ、参考になりました。
小児期の発達不全へのアプローチが具体的にわかってよかったです。ケアタイムなど流れをどうするか分かりました。発達不全症に取り組んでいくな、MRCもゆくゆくは本格的に導入できればと思います。小児期に正常な機能を獲得することは、そのお子さんの一生の健康につながるので、是非今後きちんと取り組んで成果を出したいです。
小児の不全症に関しては当てはまる人は多くても自覚のある人、お母さんはあまりいないということにとっても共感しました。少しずつ当院でも取り組む方向は是非持っていければいいなと思います。
小児も同様にお子さんへの指導時間やメンテを何分でとるかなど院内で話し合う予定だったことをお話下さったので、参考にさせていただきます。
小児に関しては保護者の協力がすごく大切になると思うので、今後取り入れるにあたりアプローチの仕方などしっかりスタッフで共有し動めていかないといけないとおもいました。
保険診療と自由診療で内容を変えることで違いを出していることが分かりました。トレーニングの時間をしっかりとすることで保護者にも理解してもらえんと思いました。
システムづくりから興味深いです。
早期矯正の取り組みを、もっと積極的に出来たらなと思いました。
とももと歯科医院さんの内容は何度も参考にさせていただいている部分があります。MFTが軌道にのるように頑張ります。
対象年齢の方全てに検査を行っているとのことだったので、当院でも範囲を広げていく必要があると感じました。
他院でどのように実施しているのか知ることができました。
具体的な内容でわかりやすかったです。
口呼吸の子供は現代の子供に多いと感じるので、もっと知識などを身につけて保護者に伝えていかないといけないと感じました。

りっぶる君など導入してはいますがまだまだ確立されていないので、しっかり自分のもの出来るよう勉強していきたいです。
当院でも今後取り組んでいくものになるので、参考になりました。分かりやすかったです！
今現在はプレオルト矯正をしているお子さんを中心に算定しておりますが、今後は当院も不全症のお子さん全員に算定していける体制を整えたいです。とても参考になりました。
ターゲットを絞ったり、検査の方法やトレーニングに用いる道具などは、調べたものと同じだったので活用できると思いました。

第5部「可能性を考える 歯科医院での管理栄養士の活躍」のご感想

とても需要があるのではないかと思います。今後医院にも取り入れたいと感じました。
私も食と歯科のつながりを勉強したくて歯科の食育の認定を取りました。管理栄養士さんのお話はとても興味深く勉強になりました。
管理栄養士の方はどういう事されるのか興味ありました。アプローチの仕方が素晴らしく、活躍されているので素敵でした。
管理栄養士の雇用は躊躇していますが、貴院の取り組みはどのように働いていただくかをイメージできました。ありがとうございます。
新卒の管理栄養士を採用しています。彼女の活躍の場を広げたいとの思いで今回のセミナーに参加していました。とても参考になりました。
私にも子どもができれば、離乳食教室がある歯医者に行ってみたいと思いました。
他職種の方と連携を取りながら実際に患者さんに喜ばれているのが、素敵だなと思いました。
今まであまり聞いたことのない内容だったので興味深かったです。
管理栄養士さんが歯科医院で働く内容や、教室の内容など参考になりました。
管理栄養士がいると助かると思いました。
口腔の機能で食事は非常に欠かせない部分なので、管理栄養士さんからのアドバイスは、患者さんにとって、とても安心感に繋がると思いました。離乳食から、幼児期や成長に合わせた食事指導。また、むし歯予防、歯周病予防に繋がる、食事指導。義歯の方の食事指導など、様々なステージでのアプローチが出来ると思うと、ワクワクしました。
栄養指導はまだできていないので取組みを参考にしたいです。
管理栄養士の取り組みや課題について学ぶことができました。
以前に管理栄養士の有資格者が受付に応募してくれたこともあり、歯科での活躍の場を作ってあげるにはどうしたらいいのかわかりたいと思っていました。離乳食教室やフレイル予防の食事指導などで今後は管理栄養士さんも医院に関わってもらえる場面ができればと思います。
管理栄養士さんの活躍は歯科にとって必要だと改めて実感しました。
お母さんたちの不安の解消にもつながると思ったのと同時にとても需要のあるものなのだと実感しました。
当院では管理栄養士がおらず採用予定もない為、今すぐという話ではないですが、今後管理栄養士を導入することがあれば参考にさせていただきます。もしも自分に子供がいればこういった歯科医院でのイベントは勉強になると思いますが、参加したいと思うのでとても素晴らしいと思いました。
当院ではそこまで力を入れて患者様の栄養管理を行ってはいなかったのですが、自分が担当している患者様の中には食生活習慣の改善が必要だったり、お子様の食事に関しての指導が必要だと思われる方もいらっしゃるの、こちらの方野に関しても今後個人的に学んでいきたいと思いました。

離乳食教室は他の医院にはない魅力だと思いました。食育学ぶことは歯列にも関係してくるので重要だと思います。妊婦健診を受けられる方への働きかけや、小さなお子様の保護者のかたへの働きかけに、参考に出来たらいいなと思いました。
歯科医院で離乳食教室が開催されるとあれば私も行ってみたいかったですと思いました。
歯科医院内で栄養指導を合わせて出来るのが医院の強みになると感じた。実際当院で行うことはできないが歯科もいろんな分野と提携して患者さんに寄り添っていきことができるのだなとおもった。
管理栄養士さんから食育、口腔と関連している大切なポイントがよく分かりました。
他職種連携をどのようにして行なっているのかわかることができました。
歯科医院という環境で活躍される姿が素晴らしいと感じました。離乳食教室を通して地域の方と交流を深め、更に地域密着の歯科医院になれると思いました。
歯科医院で活躍できる職種は様々であること、チーム医療の大切さを感じました。歯科医院の可能性は大きいと感じました。
今回は貴重な機会をいただきありがとうございます。とても勉強になりました。ご指導もたくさんいただき感謝しております。
私も食と歯科のつながりを勉強したくて歯科の食育の認定を取りました。管理栄養士さんのお話はとても興味深く勉強になりました。
栄養士、歯科医院の可能性をさらに高めていけると思いました。

第6部「ペーパーフリーはどこまで可能か 手書き入力でのデータ管理について」のご感想

今も紙ベースで困っていることはたくさんあるので、ペーパーフリーにしていきたいです。
データの完全移行は課題が多いと感じましたが大変興味深かったです。
お話を聞かせていただき ペーパーレスになれたらと思う反面 パソコンが苦手なので間違えてしまったり、消してしまわないかととても心配なところです。
当院では、すべてペーパーで行っているのでカルテや予約から支払いまですべてデータとしてできると聞き、驚きました。
便利そうだと思いましたが、当院は患者さんに高齢者が多いため導入が難しい部分もあると感じました。
ご高齢の方はどのようにされているか気になりました。
紙の使用率が高いので減らしたいです。
サブカルテ管理がiPadで出来たら、ずいぶん楽になるだろうなあと思いました。アポ表と連動することにより、前日カルテチェックもラクになりそうだと感じました。
当院はペーパーフリーから程遠いのでデータ管理の仕方を参考にしたいです。
以前にアポツールを導入したものの、当院のシステムに馴染めずにデンタルテンに戻ってしまった経緯があります。その頃よりもさらに改良されて、サブカルテや決済など幅広く対応されているのでとても便利だと感じました。
ペーパーフリーは実際難しいところがあったので少しずつ取り組めればと思います。
以前にアポツールを利用しておりましたが、その時は設定が細かく操作が難しかったことが理由でやめてしまいました。本日のお話で以前よりもできることが増えていてとてもいいなと思うところもありましたので院内で検討致します。
紙媒体だとどうしても昔のデータを遡るのが面倒だったりすることがあったので、全ての情報がデータ管理出来るようになればすごく便利だと思いましたし、患者様にとってもすごくいい事ばかりだと思いました。

Seminar Report

一つにまとまるのは便利だと思いました。カルテは場所をとるのでネットで完結できるのはいいと思いました。
今まさに記入するものが多い、用紙が増えて収納場所に困るという問題が起きています。
今すぐは難しくても医院に取り入れてほしいと思いました。
現在、他社様のアプリでペーパーフリーを行っているので大変参考になりました。
自医院でペーパーフリーに取り組んでいます。
当院もDX化していますが、アプリによっていろんな使い方ができることを知りました。
興味深い内容でした。
QRコードでの歯科医院の受付やアプリ内でお会計ができるのが、とても斬新だと思いました。実現できれば受付さんの負担軽減にもなると感じました。高齢者の方には、難しいかもしれないとも感じました。
興味深い内容でした。利用されている方の声を聞けたらよりいいなと思いました。
データの完全移行は課題が多いなと感じましたが大変興味深かったです。
こんな使い方があるのかと大変勉強になりました。
要検討の案件だと思いました。
私が行っている歯科でも同じアプリを使って予約を取っているので、ユーザーからすれば便利だなと思った。診察券も必要ないし、予約も空いている所を選んでWebで取れるので手軽にできて良いと思う。
撮影した写真も送れるので、審美の変化や初回と比較するのに患者さまにも分かりやすいと思った。

全体のご感想

たくさんのお話を聞くことができました。グループセッションでは同じように悩んでいたりすることもわかりました。今一緒に働いているスタッフはとてもやる気があり、皆で良くしていこうという意識が高いと感じています。デンタルタイアップさんのおかげです。
今日聞いた話を皆とまたシェアして、今よりも更に働く環境が良くなるように、患者さんにも満足していただけるように、毎日コツコツみんなで頑張りたいです。ありがとうございました。
本日は参加させていただきありがとうございました。再確認したことや新たな事が知れて有意義な時間でした。少しでも役に立てることは実践していきたいです。
ありがとうございました。
自分が今課題としている口腔機能低下症のスムーズな導入の仕方について実践報告を聞いたり、グループディスカッションで他院のスタッフの方と明日からの診療に活かせるお話ができました。このような機会を設けてくださりありがとうございます。
未来を考える良い1日になりました。個人的に小原先生のお顔が見られて嬉しかったです。元気がもらえました！
どの話もとても勉強になりましたありがとうございました。積極的に取り組んでいかなければと思っていたことばかりで具体的なイメージも膨らみ、これから忙しくなるぞと奮い立っています。
いろんな医院での特性や活躍している専門性の活躍を知れて勉強になりました。
また、パワポで発表されていたので分かりやすかったです。
個人的には、管理栄養士としての活躍に興味があり、もっと細かくお話が聞きたかったです。本日は合同セミナーを開催していただきありがとうございました。
初めて合同セミナーに参加させていただき、普段では聞く事のできない様々な医院さんの活動を見ることができてとても勉強になりました。これからの診療で取り入れられることは、しっかり取り入れていければと思います。

Seminar Report

いろんな話を聞き、すごく刺激になりました。
様々なお話を聞いてよい刺激になりました。ありがとうございました。今後できそうなことは導入したり、新しく勉強したりしていきたいと思います。
口腔機能低下症など、定着して実行できていないことが多くあることに気づけました。患者さんのためにルールの見直しを行いたいとおもいます。
離乳食教室の話やグループワークで他院様から色々な意見を聞け、とても参考になりました。
この度はセミナーに参加させて頂きありがとうございました。すぐに実践できる内容も多くあり、とても勉強になりました。グループワークでは話が弾み、時間が足りないぐらいでした。ありがとうございました。
高齢者低下症、小児発達不全症の検査を実施していく準備や、始めてから問題になること等について他院でのお話を聞くことができてよかったです。
ペーパーフリーは、院内だけでなく診察券や患者さんへのお知らせ等もあり、使いこなせば大変便利で効率よく業務ができると思いました。ありがとうございました。
グループトークの時間が長めにあつたので、いろいろお話しできてよかった。
どの医院さんも様々な取り組みをされていて参考になりました。このようなセミナーを、準備、開催していただき感謝いたします。ありがとうございました。
本日はセミナーを受講させて頂き、ありがとうございました。講演も非常に勉強になりましたし、他医院の方とも、お話出来て楽しく、良い刺激になりました。ステップが先の方々ばかりだったので、今私たちが直面している事を経験している方のお話が聞けて、大変勉強になりました。
第1部にて臨床歯科麻酔認定歯科衛生士についての発表を聴き、資格を取得したスタッフの気持ちの変化や患者さんの反応までは聞いていなかったで、今後余裕があれば自分も資格を取りたいというぼんやりとした考えから、早く資格を取って自分のものにしたいという目標に代わり、モチベーションが上がりました。
他院様の発表やグループディスカッションを通して、現在当院が抱えている問題や悩みなどを整理するきっかけにもなり非常に参考になりました。ぜひ今後の活動に活かしていきたいと思います。
当院でも実施している内容がとても参考になりました。また、他院の方の様子も知れたので為になりました。ありがとうございました。
いろんな医院の話を知ってとても勉強になりました。
限られたお時間でしたが、他院様の発表やディスカッションにて先生方の実際のお話を聞くことができ、有意義な時間を過ごすことができました。
この度は、合同セミナーを受講させていただき、ありがとうございました。
通信トラブルの為、所々ではありましたが、色んな取り組みを拝見する事ができ、大変勉強になりました。
歯科衛生士の歯肉麻酔や、早期矯正、食育など、更に変化していかなければという思いと、また、5Sや変革など日頃からの取り組みで、継続することの大切さも実感する事ができました。
今回のセミナーでの新たな気付きを、今後に活かしていけたらと思います。
デンタルタイアップ運営の皆様、今日はありがとうございました。参加者同士のディスカッションが突然だったため、驚き、うまくできませんでしたが、他医院の実際の生の声が聞けてとても面白かったです。全国フォーラム楽しみにしております。
今回のセミナーで一番気になっていたのが歯科衛生士による浸潤麻酔の項目でしたが、当院でもドクターに麻酔をしてもらうまでに多い時は10分くらいの待ち時間がかかるので、DHが麻酔することによって患者さんをお待たせしないことと、SRPの時間を有効活用できると、自分自身のスキルアップにつながると思いました。
口腔機能低下症や発達不全症などで実際に行っている内容が医院によって違うところがあるので、もう少し詳しく知ることができたらいいなと思いました。本日はありがとうございました。

Seminar Report

半日で多くの情報を知ることができました。今回、医院のスタッフも参加してくれているので、また改めて院内で何をどのように取り入れていくかを話し合い、実践の場に落とし込んでいこうと思います。まずは口腔機能管理から、スタッフと軌道に乗せていきたいです。ありがとうございました。
聞きたかった潤滑麻酔について、口腔機能低下症などの話を実際に取り組まれている歯科医院さんからお話をお伺いできたのと、他の医院で取り組んだ上で実際に困った点や、難しかった点の話を聞くことができ、これから取り組んでいく上での課題ができたので良かったです。
口腔機能管理に取り組んでいく為、そのお話を目的として参加させていただきました。 実際取り組み、診療に定着されている医院さんのお話を聞くことができ、少しふわっとしていたチェアタイムの確保や、検査・トレーニング時間などの時間についてとても参考になりました。当院へ落とし込むとしたら、どうしていくかを話し合っ取り組んでいこうと思います。ありがとうございました。
本日のセミナーを聞かせて頂き、普段聞けないような他の医院の取り組みや患者様へのアプローチの仕方などを聞くことが出来て凄く為になりました。
新しいことを沢山同時進行しているので、正直どのように進めていけばスムーズに行くのかと不安なところも沢山あったのですが、グループディスカッションの中で先輩衛生士の方の貴重なお話も沢山聞けたのでスタッフで共有し、今後の医院に活かせるように頑張ろうと改めて思いました。
今回歯科助手という立場でできる事を考えながら参加させていただきました。 グループワークの中で管理栄養士の方とお話できて、具体的に乳児のストローを使って飲み物を飲むようになるまでをお伺いしました。受付での子育て中のお母様との会話に、離乳食のアドバイスは無理でも自分の子育ての経験を活かして、ちょっとした役立つ知識を取り入れられるようもう少し学んでみようと思えました。本日はありがとうございました。
ペーパーレスアプリは非常に興味深い内容でした。高齢者でアプリを使いこなせない場合など、どのようにされているのか実際導入されている医院さんに聞いてみたいです。
当院でも管理栄養士さんが入社してくれたので、受付助手業務だけではなく、歯科としての働き方を一緒に考えていきたいと思いました。 自分自身、赤ちゃん歯科を実施しているので、仕組みづくりの参考になりました。
歯科医院で管理栄養士の資格を活かせるということが分かりました。管理栄養士1人だけでなく、歯科医、衛生士と連携して活動していく事で患者様に的確な指導をおこなうことができる事を学びました。今後、管理栄養士の資格を活かしながら歯科医院、患者様に貢献していきたいと思いました。
グループディスカッションではさまざまな意見交換をさせていただきました。 自分たちが悩んでいること、他院さんで取り組んでおられることを参考にさせていただこうと思います。
今回セミナーに参加しとても勉強になりました。 他の医院の方と話ができて、いい刺激になりました。ありがとうございました。
貴重な講演ありがとうございました。いろんなことがめぐるしく変化しているのを実感します。まず目の前にある課題から取り組んでいこうと思勉強になりました。
それぞれの分野でいろいろ学べてよかったです。
講演の内容にもすごく興味が持てるものがありました。講演間のディスカッションで明日から使える技術を教えていただいたので、その点もすごく得るものがありました。
ディスカッションは為になるお話が聞けてよかったです。このような場を設けてくださりありがとうございました。
情報共有のお時間で他の医院さんの貴重な意見を伺うことができました。
たくさんの方のいろんな声を聞けて大変参考になりました。他院さんのお話を聞く機会があまりなかったのでお話し出来て良かったです。

Seminar Report

本日参加させて頂き、どの分野も勉強になりました。これからの日々の臨床に役立てたいと思いました。
他の医院さんの取り組みを見ることができて、いい所は当院にも取り入れたいと思いました。
参加してよかったです。
今日くらの人数のグループワークだと話しやすいなと思いました。和久先生のお話がとても面白かったです。
今回のセミナーで様々な医院さんの取り組みについて学ぶことができてとても良かったです。管理栄養士としてどのように歯科に貢献していくべきか今回のセミナーで学んだ事を活かしていきたいと思います。グループワークではスマイルパーク歯科様の管理栄養士の方と同じになり、お話や質問もさせていただきました。発表では聞けなかった具体的なことまで聞くことができ、勉強になりました。ありがとうございました。
口腔機能訓練の具体的な症例などを複数の歯科医院さんの話をもっと聞いて勉強したいです。実際に具体化させて医院で活躍したいと思いました。
今回、どちらの医院のご発表も興味深い内容ばかりで楽しみにしておりました。自院ではまだシステムや流れが出来ていない内容があり、今回のご発表を元に基盤やシステム作りをしていきたいです。 また、他院のスタッフの方との意見交換、情報交換もとても参考になることがあり、勉強になりました。
本日は大変貴重なお時間をありがとうございました。明日からの業務に活かせるよう、励んでいきたいです。
今回の合同セミナーでたくさんのお話を聞くことができとても貴重な時間でした。今後の診療に活かしていきたいです。ありがとうございました。
今回のセミナーで管理栄養士さんの存在について詳しく学ぶことができました。とても勉強になりました。 ありがとうございました。
この度はとても勉強になりました。ありがとうございました
他医院の方々との交流の場も設けていただいお互いに意見交換もできたので良かったです
学んだことを医院に持ち帰り、取り入れられることをやっていきたいです。
他院との意見交換もでき、有意義なセミナー内容でした。
今回の講演内容はすべて当院でも取り組んでいる最中でしたので参考になりました。 小児口腔機能管理について算定の流れも知りました。
もう少し深く話が聞ければと思いました
他の医院の情報や、力を入れて取り組んでいることを当院でも取り入れていきたいと思いました。 参考になることもあり、有意義なセミナーと感じました。開催ありがとうございました。
合同セミナーに参加させて頂きありがとうございました。まだまだ分からないことばかりですが、講演を聞いていて処置や治療の事、クリーニングの事など、受付以外の事も、もっと分かると予約を取る時に患者さまへ説明もできて良いと思ったので勉強していきます。
ペーパーフリーのお話、カルテが見つからなくて大変な時が多々あるため、電子化の内容はとても興味深かったです。次回も機会があれば参加したいです。ありがとうございました。
学んだことを医院に持ち帰り、取り入れられることをやっていきたいです。
日頃、他の医院はどうしているのかと思っていたところにこの研修に参加できて大変勉強になりました。 これからも、さらにステップアップするよう頑張っていきたいと思いました。 ありがとうございました。
オンデマンドでしたが、他スタッフとも情報の共有をし、日々の診療やスタッフとのコミュニケーションに役立てたいです。ありがとうございました。
小児発達不全症について当院でも勉強を始めたばかりで、どのように取り入れておられるかを聞くことができ、勉強になりました。
また管理栄養士さんの離乳食教室のお話も聞くことができ、他職種連携の重要性がよくわかりました。

第6部のペーパーフリーについてのお話が大変興味深かったです。現状は来院される患者様の紙カルテを出す、探す事にとても時間がかかっています。ペーパーフリーになる事で、もっと別の事に時間をかけられるというのは大変魅力的でした。普段知ることのできない、他院の皆様の取り組みを知れる貴重な時間でした。ありがとうございました。

今回はセミナーに参加させていただきありがとうございました。歯科衛生士が麻酔を行える環境になると仕事の効率も上がると改めて感じました。

麻酔はわたし自身も今年受講するのでとても為になりました。

他院の方針、治療の内容などが知ることができ、とても為になりました。

皆様からのご質問・回答

第1部「新しい時代 歯科衛生士による浸潤麻酔」

医療法人 上人豊田歯科 認定歯科衛生士 佐藤様よりご回答

No.	項目	内容
1	質問	講習を受けてから試験までにどのくらいの期間がありましたか？
	回答	受講した時は、午前中に座学を受講し午後の実習を受けて おおよそ3~4 時くらいから試験が始まりました。
2	質問	緊急時の対応を詳しく聞きたいです
	回答	当院は医管をとっているので有病者の方は血圧、SpO2、脈拍を測定していますので、あまりに高い方は浸麻の処置はやめております。また、緊急蘇生の講習会を受講し、緊急薬剤の知識を共有しています。
3	質問	合格するためにつけておくとい知識やアドバイスがあればお願いします。
	回答	講義をしっかりと聞いてテストに出るところを教えてくださいなのでマーカーをしておくといいです。おおまかな試験の内容は緊急時の対応、麻酔液の種類、三叉神経等です。
4	質問	治療の際の浸潤麻酔を衛生士で打つことも可能でしょうか？治療前のフォローとしてのことです。
	回答	当院では、SRP 時の歯肉麻酔は実施していますが、治療前の浸麻には関わっていません。治療に関しては麻酔薬の量や打つ部位も異ってくるからです。法律では「相対的歯科医療行為」としてよしとされていますが、知識も技術も有した者というのが前提です。したがって最終的な判断は各医院さんによるものだと思います。
5	質問	浸麻をされていて、どのようなヒヤリハットが上がってきますか？
	回答	事故が起きないように事前のチェック（体調、服薬等）から細心の注意を払ったうえで行うようにしています。

第2部「奨学金制度を取り入れた入社からのアプローチ」

医療法人社団 わく歯科医院 理事長 和久様よりご回答

No.	項目	内容
1	質問	DH 専門学校等への進学において ・高校へのアプローチ方法 ・それ以外へのアプローチ方法 ・助成に関する条件 などはどのようにされているのかご教授願えれば幸いです。
	回答	・ 高校へのアプローチ方法 まず高校の進路課に連絡して、既定の進路ガイダンスがあれば、他の大学や専門学校と並びでプレゼンさせて頂くのが宜しいかと存じます。もしそれがないとしても、進路担当の先生に直接プレゼンし、単独での開催が可能な場合もあります。高校でプレゼンする前に、近隣の衛生士学校へ赴き、その進路担当の教員に、「高校でプレゼンするので、先生が高校生に伝えたいことがあれば、私が代弁します」と申されると、衛生士学校にも好印象を与えられることでしょう。 ・ それ以外へのアプローチ方法 高校生を直接雇用するうえで、当該校の指定校推薦をとることをお勧めします。

		それ以外にもハローワークに、高校生の新卒採用を申し込まれると効果的です。 ただ高校生の採用は、中途採用とは違い非常にナーバスで、育成する覚悟が問われます。 ・助成に関する条件 当院では、5年勤務を条件に、100万円の奨学金を支給しています。 うちでは簡単な書面だけですが、厳密な条件設定をされても宜しいかと存じます。
2	質問	評価制度や等級による給与表なども作成されていますか？
	回答	当院では等級制度と評価制度も今年度から採用していますが、半期ごとに見直ししています。
3	質問	離職率が低くなる医院にするために一番必要なことは、どのようなことだと考えられていますか？
	回答	離職率に関しては、本発表の中でも触れましたが、選択理論に基づいて、個人の欲求の違いを間違いにせず、それぞれの欲求が満たされる仕組みづくりを心掛けています。 その前提として、正しさを押し付けたり、相手を批判したり、責めたり、罰を与えるような、怖れを生み出す風土を徹底して排除することからだと思います。
4	質問	衛生士学校に通う3年間の間の雇用形態などはどうされていますか。
	回答	衛生士学校への通学期間は、休職扱いにして、学校の休みの時に、アルバイトとして勤務するだけです。

第3部「口腔機能管理実践報告 ①高齢者機能低下症」

医療法人社団 つくも会 藤岡歯科医院 様よりご回答

No.	項目	内容
1	質問	トレーニングの実施を家でも行ってもらうためにはどのような声かけをしているのか知りたいです。
	回答	ご夫婦やお孫さんと一緒にできるように、洗面所やお手洗いなど目につくところに「あいうべ体操」の紙を貼っていただいています。
2	質問	検査した患者さんの管理は、DH担当制で行っていますか？
	回答	はい、担当制です。
3	質問	認知症の口腔機能管理をしていた患者様が息子さんと一緒に来院されています。 今後どのように管理指導進めていけばよいのかアドバイス頂けたら幸いです。
	回答	まずは一緒に来院されている息子さんに機能面の管理の必要性を説明し、できる範囲でのトレーニングを継続していただきます。
4	質問	口腔機能訓練や検査のことを患者様に話すきっかけの話法は、どのように話し始めるとスムーズに進められますか？また、患者様の心を引き寄せる話法も知りたいと思いました。訓練方法も興味があります。
	回答	日頃からコミュニケーションをしっかりとっておく。 信頼関係が確立していれば話法の優劣は関係ないと思います。雑談の中で「むせる」等、機能低下症状のワードが出てきた時がチャンスです。

第4部「口腔機能管理実践報告 ②小児発達不全症」

医療法人 恒生堂 とみもと歯科医院 松浦様よりご回答

No.	項目	内容
1	質問	トレーニングや指導はスタッフ全員ができるようにされているのでしょうか？
	回答	発表でご紹介した保険内で行う簡単なトレーニング指導は全ての歯科衛生士が行っておりますが今のところ歯科助手は行っていません。 自費で行っている早期矯正患者のトレーニング指導については、セミナーやトレーニング指導を受けオーティカイインターナショナルが発行する認定資格を取得したスタッフのみが指導に当たっています。

	質問	舌癖や口呼吸が改善したら、全くトレーニングをやめてもいいのでしょうか。引き際が難しいです。
2	回答	当院が自費で行っている早期矯正患者の目標・ゴールは以下の5点です。 ①歯列が整っている ②安静時に口唇が閉じている ③安静時に舌が持ち上がっている ④鼻呼吸が確立している ⑤嚥下時に顔面の筋肉に動きがない ただ、必ずしも全ての目標を患者さんが達成しているとは限りません。治療の成功は、患者さんがこの治療の指示にきちんと取り組んだかどうかです。 万が一、悪習癖が出てきてしまった場合には歯列の後戻りや悪化に繋がる可能性があることを説明し、親御さんにも理解して頂いたうえで早期矯正患者のトレーニングは終了します。 保険内であっても見極めは難しいですが、改善傾向があれば同様にトレーニングは終了します。
3	質問	ライセンス取得の仕方や講習やメンバーになる為の貴医院での流れを詳しく教えてもらいたいです。
	回答	MRC クリニックスのメンバー医院になる為には、施設基準や症例数など加盟条件がいくつかありますのでご興味があれば一度オーティカイインターナショナルに問い合わせさせて頂くことをお勧めいたします。 トレーニング指導の認定はオーティカイインターナショナルが主催してくれる講習・試験になります。
	質問	保護者への説明や言葉が伝わらなかつたり動作が出来ない小さな子供に対してどの様に進めておられるのか聞きたいです。
4	回答	3歳、4歳のお子様は確かに口唇の検査・トレーニングの理解ができません お子様が殆どです。簡単に出来るあいうべ体操の指導を行う事が多いですが理解できていないお子様は少ないです。 その場合は、お子様に伝えるというよりは、口腔発達不全症の問診を見ながら保護者の方にアドバイス・口腔発達不全のお話をして終わる事が多いです。

第5部「可能性を考える 歯科医院での管理栄養士の活躍」

医療法人社団スマイルパーク スマイルパーク歯科 中尾様よりご回答

No.	項目	内容
1	質問	以前、募集を出しましたが、応募がありませんでした。何か良い方法があれば、教えてください。
	回答	明確に管理栄養士の仕事内容を出すことです。決まっていない場合は、こういうことをやっというと考えている、離乳食教室、間食指導、高齢者支援等、私はグッピーに掲載されているのをみて応募しました。その時は、『食育』と記載がありました。今は大学でも歯科分野の授業があるみたいなので、新卒には需要があると思います。
2	質問	歯科医院での算定についてどのような継続管理として行われているのでしょうか。
	回答	離乳食教室時には、アクティビティールーム（管理栄養士、衛生士、Dr）を使用して行います。 ・歯管/実地（参加者全員）、Ce（歯が生えている子ども）、口腔機能発達不全症（該当する子ども） 定期検診時には、アクティビティールーム（管理栄養士）とチェア（衛生士、Dr、管理栄養士）を使用して行います。 ・上記+再混検、再SCを算定。
3	質問	離乳食教室で口腔内写真を撮影されているとの事でしたが、どのような規格で撮影されていますか？
	回答	正面と上下を撮影しています。規格でしっかり撮影することが難しい子は撮影できる範囲でやっています。

第6部「ペーパーフリーはどこまで可能か 手書き入力でのデータ管理について」

株式会社 ストランザ 藤本様よりご回答

No.	項目	内容
1	質問	自動精算機と診察券アプリはバーコード表示などで連動するのでしょうか？
	回答	自動精算機の機種によりますが、対応可能なものでしたら連動します。 例)「新世紀社・Clinic Kiosk」「NNG社・PLUM CONNECT」は連動可能です。
2	質問	高齢者でアプリを使いこなせない場合など、実際導入されている医院さんはどのようにされていますか。
	回答	「実際に全ての患者様がアプリを使っている」という医院様は多くありません。 「アプリと（紙の）診察券の併用」が一般的で、それだけでも十分業務効率化が実現できます。 また、「保険明細書に次の予約日時を書いて渡すことで診察券をなくした」という医院様もございます。 弊社では実際に Apotool を導入している医院様のインタビュー動画を youtube にアップしております。 是非ご視聴ください。 URL : https://www.youtube.com/playlist?list=PL8biUFdtWMWGDqD2W0qRUK4Zw0Sb6zsQF
3	質問	PCが苦手なので、間違えてしまったり消してしまわないかとても心配なところです。
	回答	システムだからこそ、消去してしまったデータなど履歴が残るので安心です。
4	質問	患者様に高齢者が多いため導入が難しそうだと感じました。
	回答	アプリは難しいかもしれませんが、予約管理をシステム化するだけで院内業務が非常に効率化されます。 それによって、高齢の患者様への対応などにもっと多くの時間を割いて頂くことが可能になります。